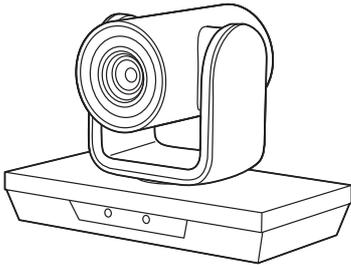


## 会議用ミーティングカメラ 取扱説明書



この度は、会議用ミーティングカメラ「CMS-V50BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

### 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

#### セット内容

- ①カメラ ..... 1台
- ②リモコン ..... 1台
- ③USBケーブル ..... 1本
- ④壁取付け金具 ..... 1個
- ⑤タッピングネジ ..... 4本
- ⑥アンカー ..... 4本
- ⑦固定ボルト ..... 1本
- ⑧単四乾電池(テスト用) ..... 2本
- ⑨取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(CMS-V50BK)と上記の番号(①~⑨)と名称(固定ボルトなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

#### 警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
- 落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がしたりした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
- 本製品を設置している環境によっては火災の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブル、接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟んだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
- 火災や故障の原因となる場合があります。

#### 注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- お子様が本製品や付属品を口の中に入れてください。
- お子様のけがや、本製品の故障の原因となる場合があります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
- 故障や感電の原因となる場合があります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
- 本製品がパソコンに接続されているときに、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
- 感電や火災、故障の原因となる場合があります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
- 故障・感電などの原因となる場合があります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
- 故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
- 火災や故障の原因となる場合があります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
- 落下により故障・破損の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
- 故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする前には、パソコンから本製品のケーブルを抜いてください。
- 感電や故障などの原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 塗装を傷めたり、故障の原因となる場合があります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

- (1)本書の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- (2)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- (3)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。定期的なバックアップを取るなどの対策を行ってください。
- (4)本製品は日本国内用で作られております。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- (5)本書に記載されている製品図や画面の図などは実際のものでと異なる場合がございます。
- (6)本書に記載されている内容について、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

### 1.仕様

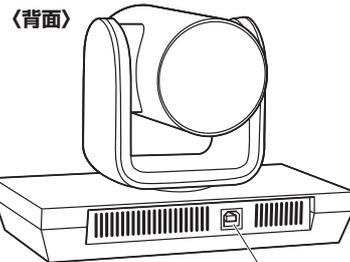
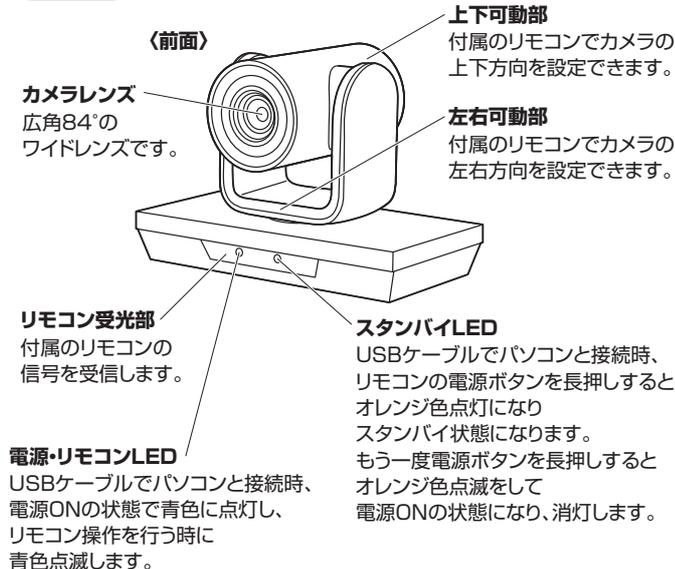
センサー	CMOSセンサー	センサーサイズ	1/2.9
レンズ	F1.7-3.0 f=3.3mm-10mm	画素数	210万画素
フォーカス	自動・手動切替え	ビデオフォーマット	MJPEG
最低照度	0.1LUX以上	画角	84°
消費電流	最大500mA	マイク	なし
明るさ・コントラスト	自動または手動	ホワイトバランス	自動または手動
インターフェース	USB2.0 Aタイプコネクタ		
ビデオ解像度	1920×1080, 1280×720, 640×480, 640×360		
サイズ・重量	約W180×D112×H129mm・約550g		
USBケーブル長	約5m		
対応OS	Windows 10.8.1-8.7、macOS 10.12~10.14、Mac OS X 10.8~10.11		

### 2.特長

- 3倍ズームレンズを搭載した会議用カメラです。
- 210万画素、1/2.9インチHD CMOSセンサー、1920×1080 HD画像を実現しました。
- MJPEG出力フレームレート1080P/30fpsです。
- 付属のリモコンを使い水平±175°、垂直-30°~+30°の範囲でカメラの向きを変更できます。
- USBケーブル1本で動作可能で、別途電源接続は不要です。
- 壁取付け金具付きで、天井や壁などに取付けも可能です。

### 3.各部の名称とはたらき

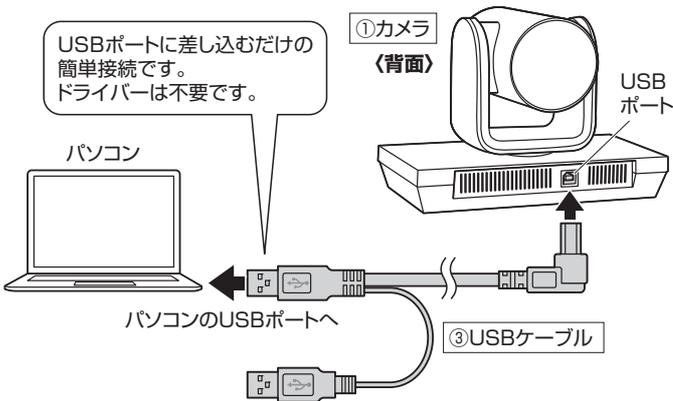
#### ①カメラ



## 4. 接続方法

- ① パソコンの電源を入れ、パソコンを完全に起動させます。
- ② 付属のUSBケーブルでカメラとパソコンのUSBポートを接続するだけでカメラの電源がONになり、自動的にドライバがインストールされます。

⚠ USBコネクタには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

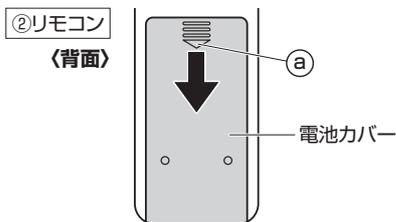


電源補助用のUSBコネクタです。1つのUSBポートでは電力が不足してしまう場合、こちらも接続してご使用ください。  
※パソコンのUSBポートに2つ以上空きがないと両方使用できません。

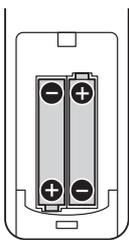
- ③ カメラが左回転して中央を向いた後、停止します。
- ④ 本製品を使用できます。

## 5. リモコンの電池の入れ方

- ① リモコン裏面の電池カバーの③の部分を下図の矢印の方向に押し込み、電池カバーをスライドさせて取外します。

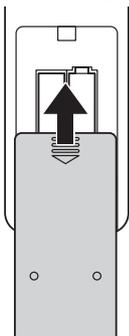


- ② 付属の単四乾電池をリモコンに入れます。※正しい極性で入れてください。



⚠ 種類の違う乾電池を使用しないでください。故障の原因となります。

- ③ 電池カバーを後部からスライドさせて取付けます。



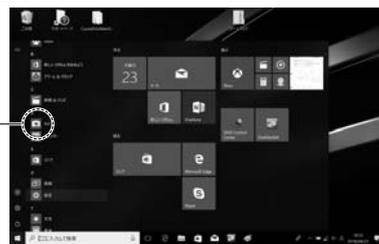
- 電池交換の際には、新品の単四アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
- 空になった電池をリモコン内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

## 6. 本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法

### ■ Windows 10の場合

- ① Windowsスタートをクリックし、「カメラ」をクリックします。

カメラのアイコン



- ② カメラの画像が映し出されます。複数台のカメラが接続されており本製品の映像が表示されない場合、「カメラの変更」をクリックし、カメラを変更してください。



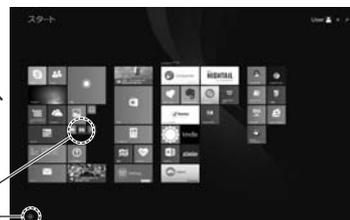
カメラの変更

### ■ Windows 8.1・8の場合

- ① Windowsスタートをクリックし、スタート画面を表示します。

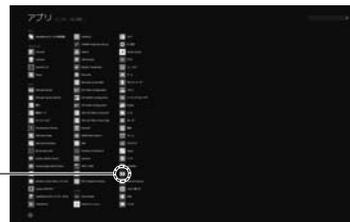
- ②-1) 右の画面が表示されます。カメラのアイコンをクリックします。アイコンが表示されない場合、矢印アイコンをクリックしアプリの一覧を表示します。

カメラのアイコン  
矢印のアイコン



- ②-2) アプリ一覧の中から、カメラのアイコンをクリックします。

カメラのアイコン



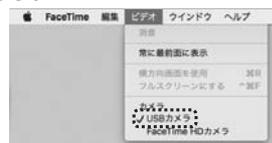
- ③ カメラの画像が映し出されます。複数台のカメラが接続されており、本製品の映像が表示されない場合、画面を右クリックし設定画面を表示します。「カメラの切り替え」をクリックし、カメラの変更を行ってください。



カメラの切り替え

### ■ Macの場合

- ① OSを起動しアプリケーションフォルダ内の「Face Time」を起動します。
- ② 「ビデオ」の中から、「USBカメラ」を選択します。



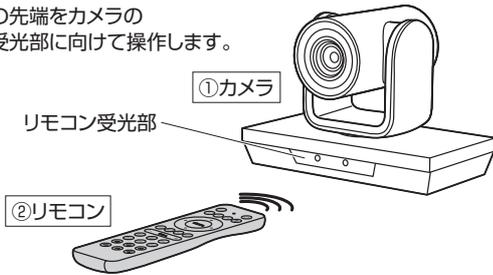
- ③ プレビュー画面に本製品で撮影した映像が映し出されます。



## 7.カメラの操作方法

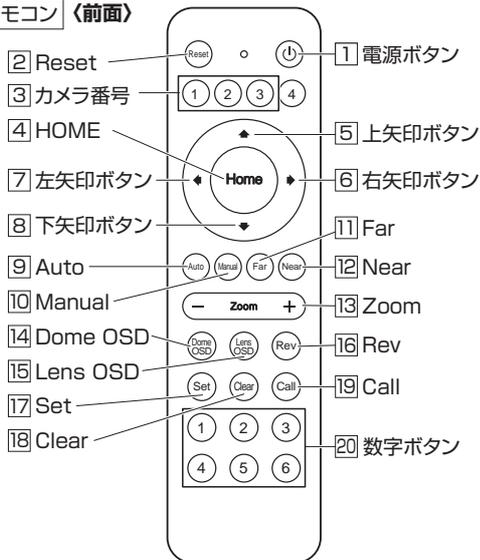
### リモコンの操作方法

リモコンの先端をカメラのリモコン受光部に向けて操作します。



以下、【】はリモコンの押すボタンを示します。  
 例えば【1】**電源ボタン**は①電源ボタンを押します。  
 複数のキーを順番に押す場合は、②0【1】～【6】→③17【Set】のように「→」を表記してあります。

#### ②リモコン <前面>



操作	機能
①【電源ボタン】	電源ONの状態です約1秒間長押しするとスタンバイ状態になります。もう一度長押しすると電源ONの状態になります。
②【Reset】	カメラの設定をリセットします。
③【1】～【3】	カメラを同じ環境で複数台使用する場合、設定したカメラ番号に切替えます。 ※カメラ番号の設定は「Dome OSDの設定方法」参照 ※本製品のカメラ番号は1～3の間で設定できます。「4」は使用しません。 ※カメラを操作中の場合、該当ボタンが点滅します。(例:カメラ1をズーム時に、ボタン1のLEDが点滅)
④【HOME】	カメラを中央に向けます。
⑤【上矢印ボタン(↑)】	押している間カメラが上方向に動きます。
⑥【右矢印ボタン(→)】	押している間カメラが右方向に動きます。
⑦【左矢印ボタン(←)】	押している間カメラが左方向に動きます。
⑧【下矢印ボタン(↓)】	押している間カメラが下方向に動きます。
⑨【Auto】	カメラのフォーカス調整を自動で行います。
⑩【Manual】	カメラのフォーカス調整を手動設定に切替えます。
⑪【Far】または⑫【Near】	フォーカス調整を手動で設定します。
⑬【+】または【-】	レンズのズームを調整します。
⑭【Dome OSD】	カメラ番号の設定やフレームレートの変更などができる設定画面を表示します。 ※「Dome OSDの設定方法」参照
⑮【Lens OSD】	画面の明るさやホワイトバランスなどの設定ができる設定画面を表示します。 ※「Lens OSDの設定方法」参照
⑯【Rev】	映像を手動で90°回転・反転します。
⑳【1】～【6】→⑳17【Set】	押した時のカメラの位置を記憶します。(プリセット位置)
⑳【1】～【6】→⑳19【Call】	設定されたプリセット位置にカメラが動きます。
⑳【1】～【6】→⑳18【Clear】	押した番号に設定されたプリセット位置を削除します。

### Dome OSDの設定方法

⑭【Dome OSD】で下記のカメラの設定画面が表示されます。  
 ⑮・⑯ボタンで項目を選択し、⑰・⑱ボタンで設定を変更します。  
 再度⑭【Dome OSD】で設定が完了し、元の画面に戻ります。

Ⓐ IR ADDRESS	1	
DOME ADDRESS	1	
PROTOCOL	VISCA	— 使用しません。
BAUDRATE	9600	
Ⓑ PAN SPEED	14	
Ⓒ TILT SPEED	10	
Ⓓ AUTO REV	0N	
Ⓔ FRAME	P30	
Ⓕ FLICKER	60HZ	
Ⓖ PRESET FREEZE	0N	
Ⓗ POS COMEBACK	90	

項目	機能
Ⓐ IR ADDRESS	カメラ番号を設定できます。1～3の中から選択してください。
Ⓑ PAN SPEED	パン(カメラ横方向)速度を変更できます。1(遅い)～24(早い)の中から選択してください。
Ⓒ TILT SPEED	チルト(カメラ縦方向)速度を変更できます。1(遅い)～20(早い)の中から選択してください。
Ⓓ AUTO REV	画面の向きを設定ができます。ON(自動回転)、FLIP(上下回転)、MIRROR(左右反転)、OFF(自動回転OFF)の中から選択してください。
Ⓔ FRAME	フレームレートの変更ができます。P25とP30の中から選択してください。
Ⓕ FLICKER	電気の周波数の変更ができます。画面上に縞模様が表示される場合お住まいの地域に合わせた周波数を選択してください。50Hzと60Hzから選択してください。
Ⓖ PRESET FREEZE	プリセット位置に移動する時、カメラの向きが定まるまで前の画像の設定ができます。ONとOFFから選択してください。
Ⓗ POS COMEBACK	カメラの電源OFF後、最後に使用したカメラ位置を次の使用時に呼び出します。また、最後に使用した位置を記憶する時間を設定できます。OFF、30、60、90の中から選択してください。

### Lens OSDの設定方法

⑮【Lens OSD】で下記のカメラの設定画面が表示されます。  
 ⑮・⑯ボタンで項目を選択し、⑰・⑱ボタンで設定を変更します。  
 再度⑮【Lens OSD】で設定が完了し、元の画面に戻ります。

Ⓘ &BL	OFF	
Ⓚ SATURATION	9	
Ⓚ SHARPNESS	3	
Ⓛ NR	OFF	
Ⓜ WB	AUTO	
Ⓝ RGAIN	76	
Ⓞ BGAIN	82	
Ⓟ AE	AUTO	
SHUTTER	1/180	— 使用しません。
IRIS	FIXED	
Ⓠ BRIGHT	8	

項目	機能
Ⓘ &BL	画面の明るさを選択できます。ONとOFFから選択してください。
Ⓚ SATURATION	彩度の設定が変更できます。0～15の中から選択してください。
Ⓚ SHARPNESS	シャープネスの設定が変更できます。0～15の中から選択してください。
Ⓛ NR	ノイズリダクションの設定ができます。AUTO、OFF、1～4の中から選択してください。
Ⓜ WB	ホワイトバランスの設定ができます。AUTO、INDOOR、OUTDOOR、ONEPUSH、ATW、MANUALの中から選択してください。
Ⓝ RGAIN	赤のゲインを設定できます。0～255の中から選択してください。
Ⓞ BGAIN	青のゲインを設定できます。0～255の中から選択してください。
Ⓟ AE	露出を設定できます。AUTOとMANUALから選択してください。
Ⓠ BRIGHT	明るさを選択できます。0～15の中から選択してください。

## 8.【例】Skypeの設定(Windows)

- 1 Skypeのメイン画面で右上にある[設定]をクリックします。
- 2 [音声/ビデオ]をクリックします。
- 3 Skypeで使用するカメラを本製品のために、「カメラ」から「USB Camera」を選択します。
- 4 設定が完了したら左上の矢印マークをクリックし、終了させてください。これでSkypeの設定は完了です。

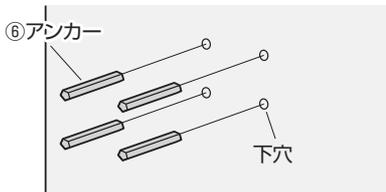


## 9.カメラの設置方法

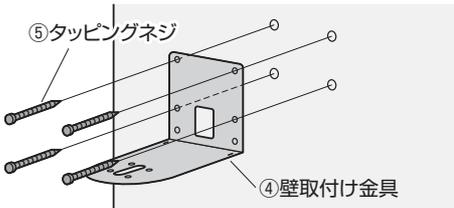
- 本製品の設置を行う前に、必ず正常に動作するか動作確認を行ってください。
- 壁面に設置する場合、本製品の荷重に長期間耐える十分な強度が必要です。(設置する壁面によってはドリルなどで下穴を開ける必要があります)

### コンクリート部に固定する場合

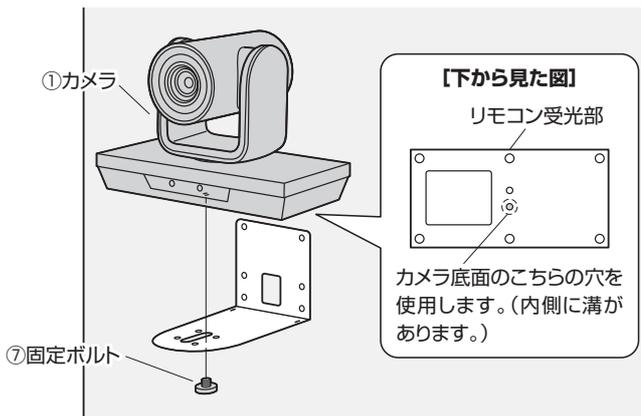
- 1 付属のタッピングネジを取付ける位置に電動ドリルなどを使用して下穴(直径6mm、深さ24mm)を開けます。
- 2 付属のアンカーを下穴に差し込みます。



- 3 下穴に付属の壁取付け金具をタッピングネジで取付けます。



- 4 壁取付け金具とカメラを固定ボルトで取付けて完成です。



## 10.トラブルシューティング

### Q1. USBハブに接続できますか?

A1. 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。

### Q2. Skypeに対応していますか?

A2. 対応しています。

### Q3. 会社でテレビ会議に使用したい。

A3. 多くの会社はインターネット接続の際にファイアウォールを使用しているため、テレビ会議用に使用できない可能性があります。詳しくはサーバ管理者にお問い合わせください。

### Q4. 映像の動きが悪い、スムーズに動かない。

A4. パソコンの性能、インターネット回線の速度により大きく異なります。

### Q5. カメラが動作しているかどうかテストしたい。

A5. 「6.本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法」をご確認ください。

## 11.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保 証 書		サンワサプライ株式会社	
型番: <b>CMS-V50BK</b>	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



**本製品の詳細情報はこちら!**

スマホでQRコードを読み込むだけで簡単にアクセス!



**弊社サポートページはこちら!**

サポート情報     ソフトダウンロード  
 各種対応表     Q&A(よくある質問)  
 など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.2

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 (パストラルビル) N8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区福岡1-6-37 TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
 名古屋営業所 / 〒463-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CA/AI/KSDaSz